

事務事業評価(事前評価)シート【平成30年度】

主管課(担当名)	港湾課(港政担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	根室港海岸高潮対策事業(防災・安全)	事業番号	12611

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-10	港湾機能の強化
	施策目標	北方四島交流を担う拠点港として人的・物的交流が盛んなまち	

2 事務事業の目的

目的	平成26年12月や平成27年10月など近年の異常低気圧に伴う高潮・波浪により、港湾海岸の浸食が著しいため護岸を整備し背後地の防護を目的とする。
成果	根室港岬町地区護岸の未整備区間を整備することにより、住民及び背後地の安全を確保することができる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要					
	28						
	29						
	30						
	31						
	32						
		根室港区岬町地区護岸整備測量調査設計委託					
		根室港区岬町地区護岸整備工事					
		32					

		(単位:千円)		H28	H29	H30	H31	H32	総事業費	
事業費と内訳	事業費					7,231	68,500		75,731	
	内訳	国庫支出金					3,976	37,675		41,651
		道支出金								
		地方債					2,900	27,700		30,600
		その他								
		一般財源					355	3,125		3,480
人員(人工)						0.5	0.5		1.00	
職員費(人員×7,679千円)						3,848	3,848		7,696	
総事業費						11,079	72,348		83,427	
維持管理	管理主体		根室市							
	運営方法		港湾整備事業会計							
	維持管理費	施設維持費								
		概算人件費								
合計/年										

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H29)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	護岸整備延長 L=60m (整備期間H30~31)	0m	60m	-

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	岬町地区の護岸未整備区間を整備することにより、当該地区の住民及び背後地の防護(浸食対策)が期待される。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 地元住民から要望されている。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 根室港海岸の海岸管理者である根室市が実施する。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 浸食対策として護岸を整備することにより、住民及び背後地の安全を確保する必要があるため緊急性を要する。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 護岸の整備には、国の交付金制度を活用するため適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 背後住民に供する公共施設であり、異常気象による浸食対策として防災・減災となる施設のため公平である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 護岸を整備することによって、海岸浸食を防止することから事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 関係部署等と連携しながら、円滑に事業推進を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 予定どおり着手し実施したい。

作成年月 平成30年6月

事務事業評価(事前評価)シート【平成30年度】

主管課(担当名)	港湾課(港政担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	根室港海岸保全事業	事業番号	12578

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-10	港湾機能の強化
	施策目標	北方四島交流を担う拠点港として人的・物的交流が盛んなまち	

2 事務事業の目的

目的	根室港の海岸保全施設の長寿命化計画の策定により、海岸保全施設の適切な維持管理を目的とする。
成果	根室港(根室港区・花咲港区)において、整備されている海岸保全施設の長寿命化計画を策定し、施設の適切な維持管理・修繕を行うことにより、防護機能の延命化を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概 要					
	28	根室港海岸保全施設長寿命化計画策定委託					
	29						
	30						
	31						
	32						
33							

(単位:千円)		H28	H29	H30	H31	H32	総事業費	
事業費と内訳	事業費			22,990			22,990	
	内 訳	国庫支出金			12,644			12,644
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源			10,346			10,346
人員(人工)			0.50			0.50		
職員費(人員×7,679千円)			3,848			3,848		
総事業費			26,838			26,838		

維持管理	管理主体	根室市						
	運営方法	港湾整備事業会計						
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
	合計/年							

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H29)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	根室港(根室港区・花咲港区)港湾海岸内の計画対象施設地区数	5地区	5地区	5地区

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	長寿命化計画を策定することにより、海岸保全施設の適切な維持管理により、高潮・波浪等から背後地を防護する効果がある。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 港湾利用関係者から要望されている。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 海岸管理者(根室市)が所管する海岸保全施設であり根室市が実施する。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 海岸法により長寿命化計画の策定が必要であり、海岸保全施設の適切な維持管理を行うことにより、住民及び背後地の安全を確保するため緊急性を要する。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 海岸保全施設の長寿命化計画の策定には、国の交付金制度を活用しているため適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 海岸保全施設は異常気象時の防災・減災となる公共施設のため公平である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 海岸保全施設の長寿命化計画の策定により、施設の防護機能を有することから事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 施設の適切な維持管理・修繕を行うことにより、防護機能の延命化を図り、住民及び背後地の安全を確保するため、速やかに長寿命化計画の策定に着手されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 予定どおり着手し実施したい。

作成年月 平成30年6月